

事務事業評価シート（評価実施年度：平成27年度）

上位の施策名称 施策1-5-2 雇用・就業の促進

1. 事務事業の目的・概要

事務事業担当課長 雇用政策課長 得能 昌信 電話番号 0852-22-5296

事務事業の名称	人材不足・定着対策事業
目的	(1) 対象 45歳以上の離職者。県内中小企業。県内中小企業若手社員（入社2～3年目）。 (2) 意図 就労意欲の高い中高年齢者の再就職支援。県内中小企業の社員の定着
事業概要	<中高年齢者の就職相談・職業紹介> 民間職業紹介事業者に委託して、県東部と西部に就労意欲の高い中高年齢者の再就職を支援する窓口を設置し県内企業とのマッチングを促進する。 <中小企業の社員定着支援> 社員の定着に意欲のある企業の人材定着プログラムの作成をモデル的に支援。入社後2～3年目の社員を対象としたセミナーを開催

2. 成果参考指標

(1) 成果参考指標	指標名	就職者数	年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	単位
			式・定義	中高年齢者就職相談窓口利用者の就職者数	目標値				
			実績値						
			達成率						%
成果参考指標	指標名	社員の定着率	年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	単位
			式・定義	モデル企業の離職率が過去5か年の平均を下回る	目標値		0.00	0.00	
			実績値	0.00	0.00	0.00			
			達成率		0.00	0.00			%

3. 事業費

	26年度実績	27年度計画
事業費(b) (千円)		47,140
うち一般財源(千円)		47,140

4. 改善策の実施状況

前年度の課題を踏まえた改善策の実施状況	⑤H27新規
---------------------	--------

5. 評価時点での現状（客観的事実・データなどに基づいた現状）

<中高年齢者の就職相談・職業紹介> 年度後半に窓口開設 <中小企業の社員定着支援> モデル企業を17社選定
--

6. 成果があったこと（改善されたこと）

<中高年齢者の就職相談・職業紹介> 年度後半に窓口開設 <中小企業の社員定着支援> モデル企業を17社選定
--

7. まだ残っている課題（現状の何をどのように変更する必要があるのか）

①困っている「状況」 <中高年齢者の就職相談・職業紹介> 年度後半に窓口開設 <中小企業の社員定着> 選定したモデル企業17社に対して専門家を派遣してプログラム策定支援を行う。 若手社員を対象としたセミナーを東部、西部で11月頃に開催する。
②困っている状況が発生している「原因」 <中高年齢者の就職相談・職業紹介> 年度後半に窓口開設 <中小企業の社員定着> 選定したモデル企業17社に対して専門家を派遣してプログラム策定支援を行う。 若手社員を対象としたセミナーを東部、西部で11月頃に開催する。
③原因を解消するための「課題」 <中高年齢者の就職相談・職業紹介> 年度後半に窓口開設 <中小企業の社員定着> 選定したモデル企業17社に対して専門家を派遣してプログラム策定支援を行う。 若手社員を対象としたセミナーを東部、西部で11月頃に開催する。

8. 今後の方向性（課題にどのような方向性で取り組むのかの考え方）

<中高年齢者の就職相談・職業紹介> 年度後半に窓口開設 <中小企業の社員定着> 選定したモデル企業17社に対して専門家を派遣してプログラム策定支援を行う。 若手社員を対象としたセミナーを東部、西部で11月頃に開催する。
---

◎課(室)内で事務事業評価の議論を行うにあたっては、本評価シートのほか、必要に応じて、「予算執行の実績並びに主要施策の成果」や既存の事業説明資料などを活用し、効率的・効果的に行ってください。

◎上記「5. 評価時点での現状」、「6. 成果があったこと」、「7. まだ残っている課題」、及び「8. 今後の方向性」について、議論がしやすいように、「5. 評価時点での現状→6. 成果があったこと」、又は「5. 評価時点での現状→7. まだ残っている課題→8. 今後の方向性」が一連の流れとなるよう、わかりやすく、ストーリー性のあるシート作成に努めてください。

9. 追加評価（任意記載）

--